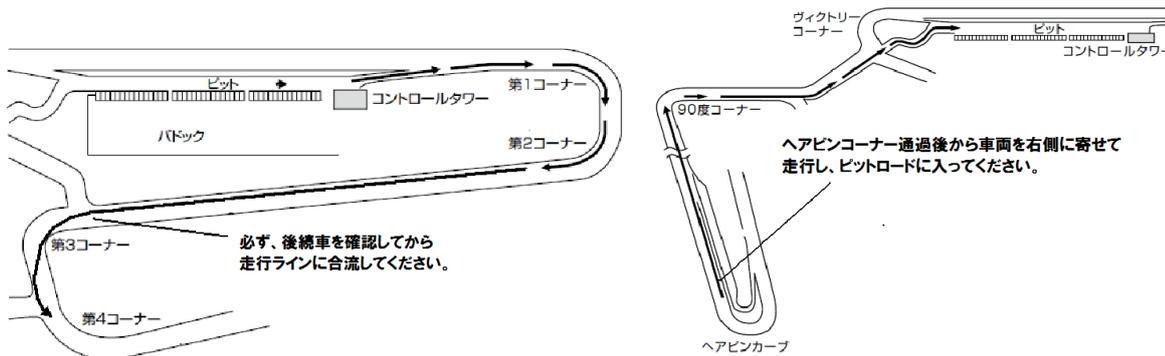


● 共通事項

1. “Joy 耐”は、様々な速さの車両と様々な技量のドライバーが走行します。走行にあたっては周囲の車両への配慮が必要不可欠です。また、走行に際しては必ず自己の技量の範囲でルールを守って走行してください。
2. 予選・決勝レースを通じて、ピット内で調整のためのエンジン始動には補助エネルギー源（外部バッテリーなど）の使用が許されますが、走行する際には、車両に搭載のエネルギー源および始動装置によってエンジン始動させなければなりません。
3. ピットレーンの制限速度は40km/hです。
4. ピットアウトの際は第2コーナーを抜けるまでは、コース右側を走行してください。第2コーナー通過後、後続車を確認してから走行ラインに合流してください。ピットインする際には、ヘアピンコーナー通過後から車両を右側に寄せて走行してください。



コースイン、ピットインする際には、必ずウイinkerで合図を出してください。

ピットロード出口から1コーナーにかけて引かれているライン(黄線/白線)について、ピットを離れる車両はいかなる部分も越えてはなりません。

5. 走行中の黄旗区間は追越禁止です。国際モータースポーツ競技規則H項のルールに従い安全に走行してください。また、フラッグだけでなく補助的にコーションランプも併用します。なお、黄旗区間は確実に減速してください。黄旗は事故現場の直前のポストで提示されますが、状況によって手前複数のポストでも提示することがあります。
6. 規定の走路から外れたり、コーナーをショートカットしたりして走行することは原則禁止です。走路は白線で明示され、この白線を4輪とも逸脱してはなりません。黄旗区間やセーフティカー(SC)導入中などは、十分に注意して走行してください。規定の走路から外れたり、コーナーをショートカットしたりして走行した場合は、公式予選においては当該周回のタイム不採択や、決勝レースにおいてはペナルティ等が課せられる場合があります。(特別規則 第40条)
7. 何らかの理由によりスロー走行する場合は、コース右側を走行してください。
8. コースアウトしてグラベルから脱出できない場合、ドライバーはエンジンを停止し、ギアをニュートラル状態にしてください。その後、レスキューが車両を安全な場所、あるいは再スタート可能な場所に移動します。また、再スタートできない場合は、速やかに車両から離れガードレールの外側に退避してください。ガードレールの外側に退避するまではヘルメットを着用してください。
9. ピットレーンおよびピットでのリバースギア使用は禁止します。もしピットイン時に自チームのピットを通過してしまった場合はオフィシャルの承認を得て当該車両のドライバーおよびピットクルーによって後ろ向きに押し戻し、自己のピットにつけることができます。(後退ギアの使用は禁止され、違反に対してはペナルティが課されます。)
10. 公式車両検査に合格した車両の改造および仕様変更は禁止です。(特別規則 第32条～8)
公式車両検査時間外でも、参加車両の検査を行う場合があります。
11. 決められたエリア外での喫煙を行なった場合は、チームにペナルティを課す場合があります。

●予選

12. 各ドライバーは指定された時間枠で走行してください。ドライバー交代の際は、必ず当該ドライバーに割り当てられたトランスポンダー（計測器）に交換してください。
13. 公式予選およびフリー走行中（当該クラス走行時間中）は走行間のインターバルを除き、燃料補給は禁止です。
14. 公式予選およびフリー走行中は、大会特別規則 第 44 条 救済措置は行いません。
15. 赤旗により走行が中断されたときは、ET カー（救出車両）とドクターカーがコースインします。全車、ただちに安全を確保できる速度で各自のピットに向かってください。

●決勝

16. スタートは、ローリングスタート（2グループ）です。別紙スタート図の通り配列します。グリッド上での給油は禁止です。
17. グリッドへの移動については、スタート前給油完了後、ピットレーンを手押しにて移動、ピットレーン出口より自走にてコースインし、西コースを1周して指定されたグリッドについてください。（グリッドにつけなかった車両はピットスタートとなります）
18. 「1分前」ボード表示の後、車両の異常でスタートできなくなったドライバーは手を上げて合図をしてください。グリッドマーシャルが後方の車両へ黄旗で合図します。全車スタート後、マーシャルによって車両を押しがけすることができます。この場合、第2グループの最後尾に合流してください。
19. ローリングラップ中、明らかに問題をかかえて走行している車両を除き、追い越しは禁止です。また、何らかの理由によりスタートが出遅れたり、隊列についていけない車両は、後続に合図をしてからラインを外してください。この場合、元のポジションに戻ることはできません。
20. 隊列が整いスタート可能な状態になった場合は、17番ポスト付近のコース両サイドに「GRID」ボードが提示されます。この地点でドライバーは自車の位置を確認してください。先導車両はピットロードからコースアウトします。その後は、先頭車両がペースメーカーとなり、加速することなく隊列を整えてスタートラインに向かってください。
21. レースのスタート合図は、第1グループは、スタートシグナルのレッドライトがグリーンライトに変わった時点となります。（日章旗も併用します。）
第2グループは、フラッグ台で日章旗が振られた時点となります。
ただし、第1グループ/第2グループともに、自車がスタートラインを超えるまで追い越しが禁止されます。
22. 反則スタートおよびその他の違反に対するペナルティとして、「ペナルティストップ」または「ドライビングスルーペナルティ」が課される場合があります。

◆ドライビングスルーペナルティ

ドライビングスルーペナルティはコントロールタワー下のメインポストで、D + 競技番号ボード（黒ベースに黄のD字）が提示されます。

該当車両は3周以内にピットインし、自己のピットに停止することなくピット出口からコースに復帰してください。

また、状況により同時に複数の車両にドライビングスルーペナルティを提示する場合があります。

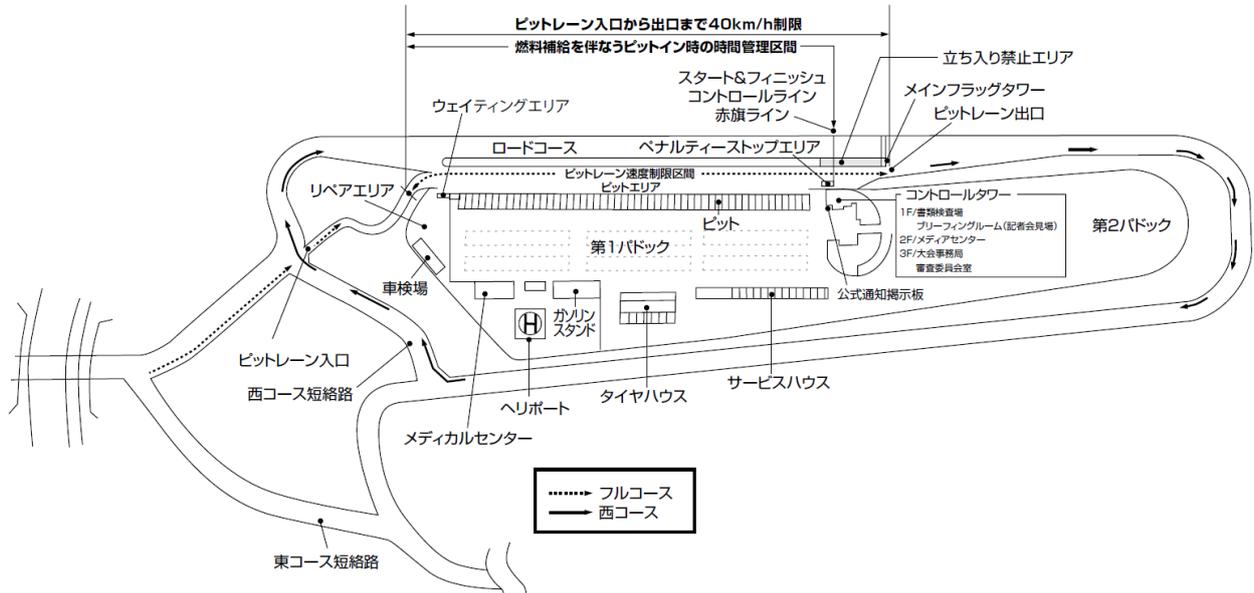
◆ペナルティストップ

ペナルティストップはコントロールタワー下のメインポストで、P + 競技番号ボード（黒ベースに赤のP字）が提示されます。

該当車両は3周以内にピットインし、ペナルティストップエリアにて停止後、少なくともタイムペナルティとして課せられた時間を停止した後に、ピットレーン出口からレースに復帰してください。

23. 給油エリアは、全車スタートライン通過後からオープンします。万一、給油エリア入口を通り過ぎてしまった場合は、コースをもう一周していただくことになります。給油エリアはパスコントロールされています。入場の際は必ずパスをご提示ください。給油エリアからピットレーンに進入する際は、表示に従い必ず一時停止をしてください。
24. 青旗は後方から速い車両が追い越しをしようとしている合図です。（青旗を振られたらミラーを確認し、早い機会に追い越させてください）
25. セーフティカー（SC）介入の必要があればレース中 先頭車両の走行地点にかかわらず、ただちにコースに介入します。競技車両はセーフティカーの後方に車間距離を詰めて一列に整列して走行してください。合図の補助として黄色点滅の信号灯を表示します。セーフティカーがピットロードに入り再スタートする場合、各車両はスタートラインを通過するまで追い越しは禁止です。（国際モータースポーツ規則のH項セーフティカールールに従ってください）
26. レース中、先行車両はストレート部分での後続車の進路をブロックする目的での進路変更は禁止します。また、コーナーでの異常な進路変更を伴うと判定されたブロックはペナルティの対象となります。

27. 何らかの理由により車両からオイル漏れがあった場合、できるだけ早くコースから外れグリーン上に車両を停止させてください。これに従わない場合、ペナルティの対象となります。
28. ピットおよびコース上での押しがけによるエンジン始動は、本ブリーフィング資料 17 項の場合を除き禁止します。
29. コース脇の 4 箇所「FIRE STATION」看板は十分な消火活動（消火車両・消火要員待機）が可能な場所です。
30. 赤旗が出てレース中断となった場合はコース上およびピットロード上の赤旗ラインに停止してください。（特別規則 P31 参照）



ただし、レース距離 75% 以上の場合（5 時間 15 分経過後）は、パークフェルメに向かいオフィシャルの指示に従ってください。コースに設置された赤の信号灯にて補助します。

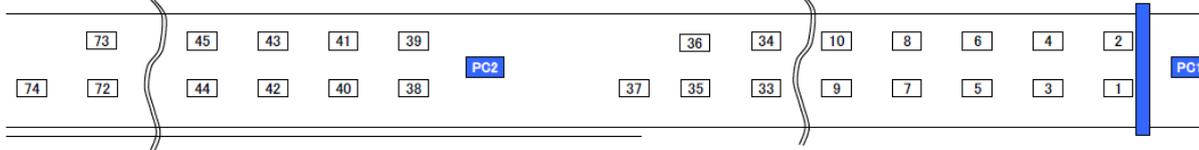
31. 赤旗およびセーフティカー導入時にドクターカーと ET カーがコースインする場合がありますので注意してください。
32. 天候状況により、スタート進行およびレース中、コントロールタワーフラッグ台で「Light ON」のボードが提示される場合があります。「Light ON」ボードが提示された場合は直ちにライトを点灯してください。
33. 決勝レース中にコースコンディションおよびドライビングマナー確認のため、オフィシャルカー（CIVIC TypeR 白色）がコース内に介入して走行する場合があります。
34. 本コース上およびピットレーン上にコントロールラインがあり、自走でコントロールラインを通過した車両が順位の認定を受けられます。ただし、コース上でチェッカーを受ける車両の当該最終ラップタイムは 5 分以内を原則とします。5 分を超過した場合、スロー走行と判断し順位認定されない場合があります。ピットレーン上のチェッカーに関してラップタイム制限時間はありません。
35. チェッカー後、先頭車両の前にオフィシャルカーが 4 コーナー先からコースインします。オフィシャルカーに続き全車フルコースを 1 周し、最終コーナーから本コースに進んでください。

以上

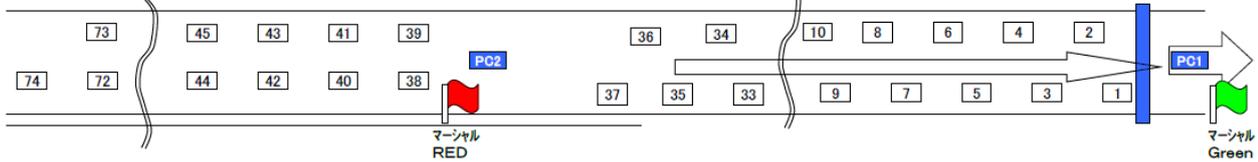
2021 もてぎEnjoy耐久レース スタート図

2021年6月25日
競技長

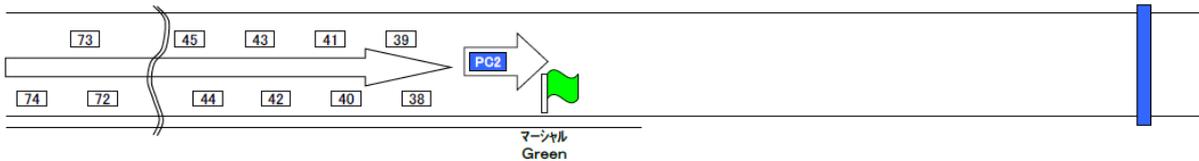
1. フォーメーションラップ開始前 PC1,PC2配置完了 グリッドは、完全なる2×2にて形成される



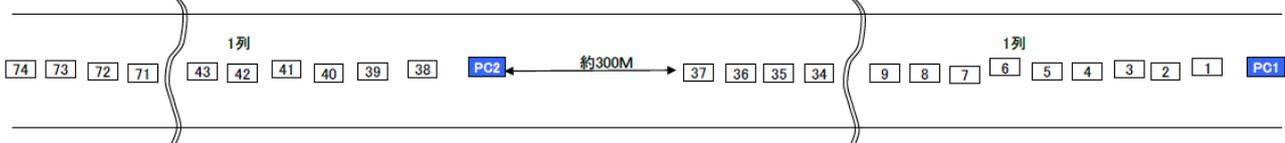
2. 第1グループ フォーメーションラップ開始



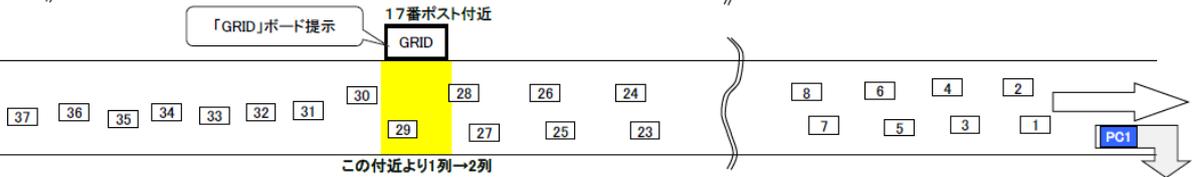
3. 第2グループフォーメーションラップ開始



4. フォーメーションラップ中



5. スタート直前
ヘアピン通過後



6. スタートシグナル赤→緑により、第1グループ スタート スタートシグナル: 赤→緑(日章旗も併用します)
※コントロールライン通過(シグナルブリッジ手前)までは、前の列の車両を追い越してはならない。 PC1はピットロード入口よりピットイン

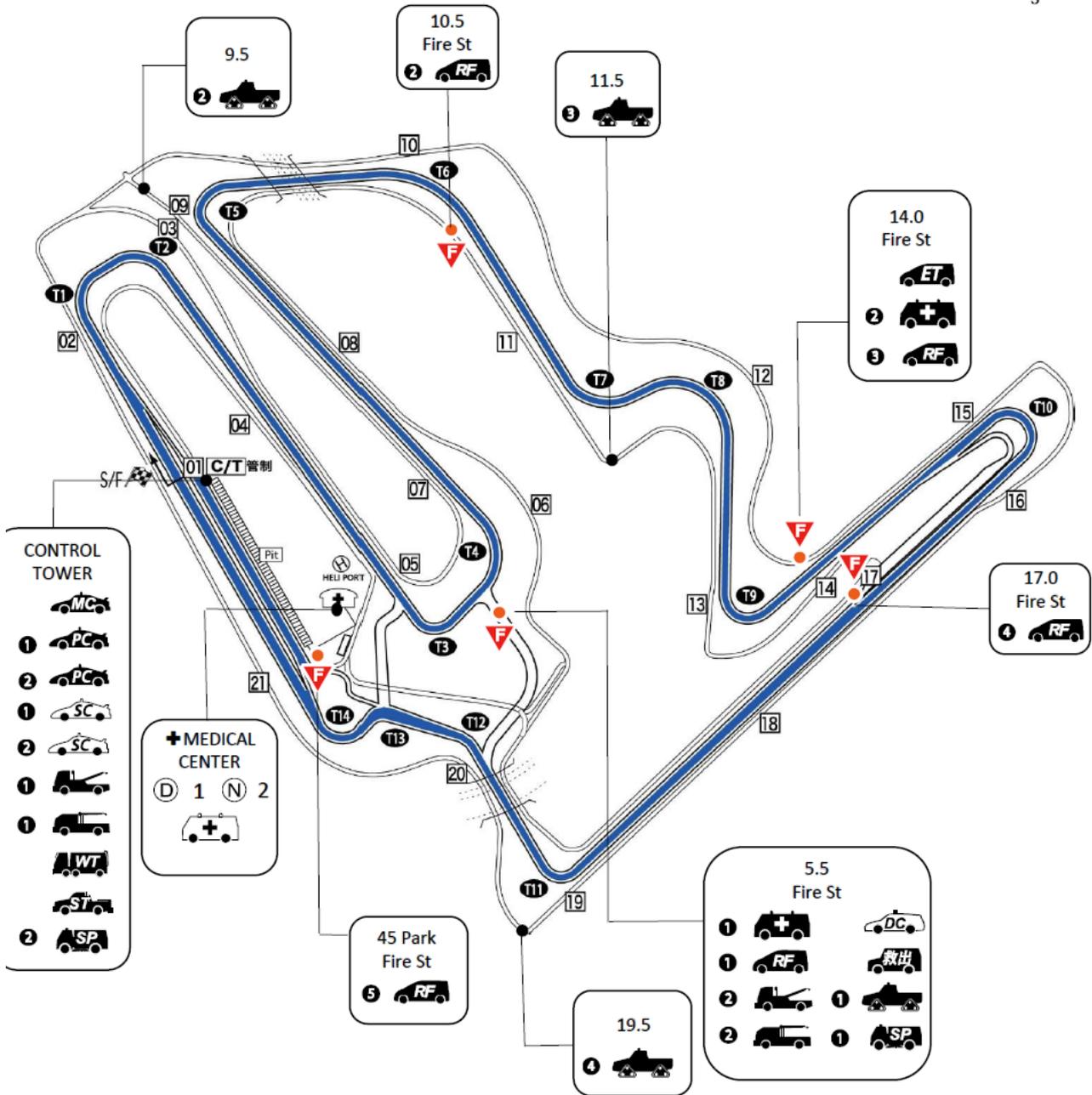
7. 第2グループも同様に17番ポスト前にてGRIDボードを提示で 1列→2列となる。 スタートシグナルは、緑のまま点灯している。 スタートは、フラッグ台で日章旗が振られた時点となる。
※コントロールライン通過(シグナルブリッジ手前)までは、前の列の車両を追い越してはならない。



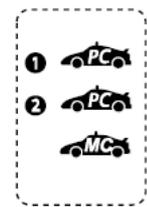
2021もてぎEnjoy耐久レース

2021もてぎJoy耐チャレンジ 6.26 Sat, 6.27 Sun.

レスキュー&メディカル配置図
Location map (Rescue & Medical)



スタート時の追尾



	Marshal car	1		A.L.S. Ambulance	1		Road sweeper	2
	Safety car	2		Ambulance	2		Oil removal car	1
	Pace car	2		Crawler	4		Watering car	1
	Rescue & Fire car	5		Wrecker	2	(D)	Doctor	2
	Doctor car	1		Crane truck	2	(N)	Nurse	2
	Destruction tool	1				(F)	Fire Station	5



2021年6月25日
大会事務局

◆ Joy 耐 決勝レース スタート進行表

予定時刻	進行内容
7:00 ~ 8:40	グリッドへの試走 (西コース)
8:55	主催者代表挨拶 (コース上、コントロールライン付近)
9:00	フォーメーションラップ開始 10分前
9:05	フォーメーションラップ開始 5分前 ・秒読み開始。ボード表示、警告音。 ・グリッド閉鎖。 ・コース上の作業禁止。
9:07	フォーメーションラップ開始 3分前 ・ボード表示、警告音。 ・ドライバー・競技役員以外コース上から退去。
9:09	フォーメーションラップ開始 1分前 ・ボード表示、警告音。 ・エンジン始動。
9:09'30	フォーメーションラップ開始 30秒前 ・ボード表示、警告音。
9:10	フォーメーションラップ開始 ・フォーメーションラップは1周以上実施
9:15	スタート ・緑ランプ点灯によりスタート。 ・コントロールラインまでは追い越し禁止!
16:15	チッカー予定時刻